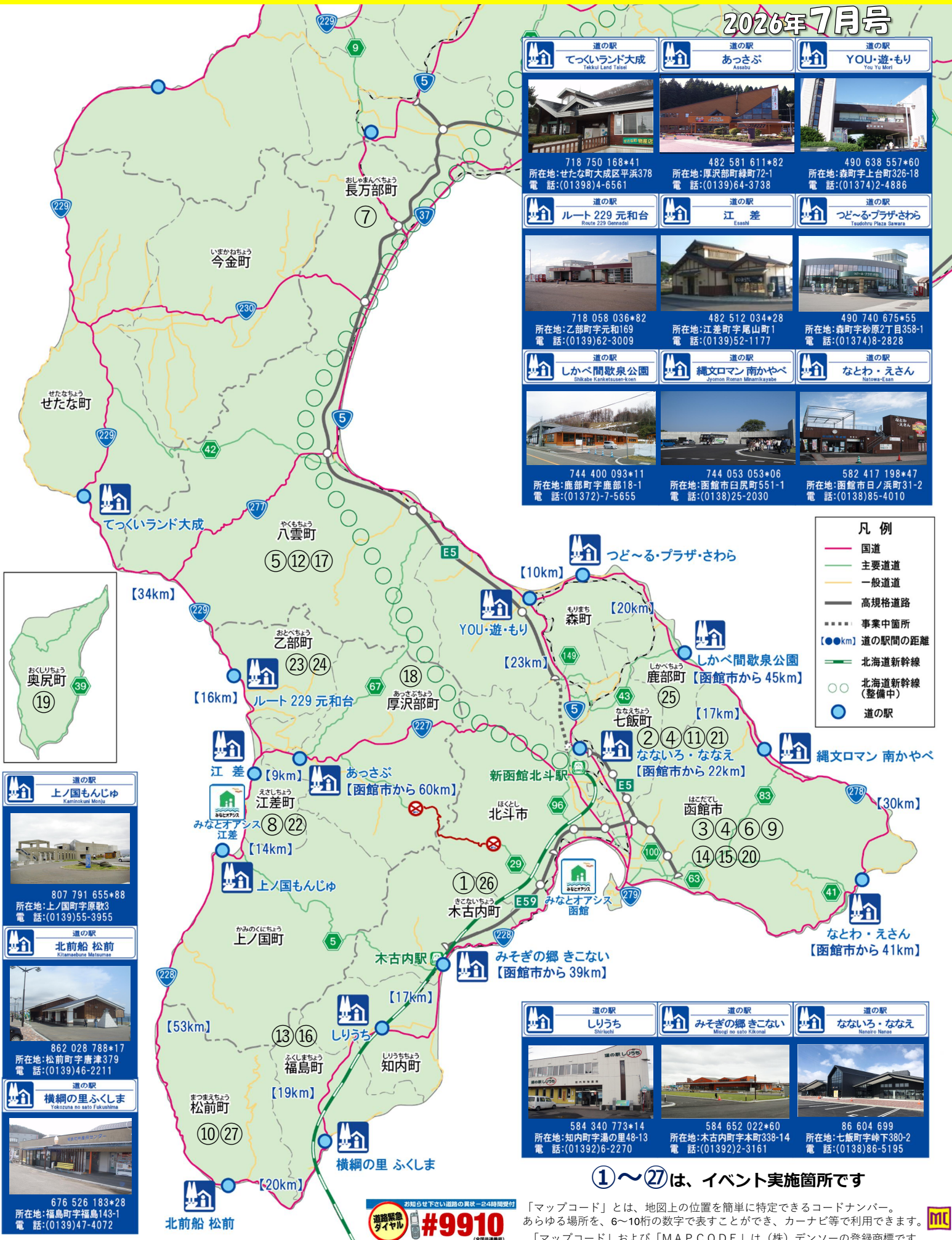


道の駅 シーニック イベント情報

2026年7月号





① 木古内みそぎまち歩き

厳冬に行われる「寒中みそぎ」にゆかりのあるスポットや商店街をガイドと一緒にゆっくりと町歩きます。商店街では試食や試飲も楽しめます。最後はみそぎ浜で寒中みそぎを疑似体験し、190年以上続く伝統神事を体感できます。所要時間は約1時間、参加料金は1名1,000円で、原則3日前までの予約が必要です。

日程：通年（毎週日曜日、年末年始、1月13日～15日を除く）
場所：道の駅みそぎの郷きこない 観光案内所（木古内町本町338）
問合：木古内町観光協会（TEL:01392-6-7357）



② 散策ガイドツアー 2026

大沼公園をガイドと一緒に歩きませんか？大沼国際交流プラザでは、春から秋にかけて「散策ガイドツアー」を行っています。ガイドがご案内する散策路「夕日の道」は、大沼公園駅のすぐ裏にありながらとても静か。野鳥や小さな花々を観察するのにぴったりの散策コースです。普段歩いているだけではなかなか気づけないような新しい発見があるかもしれません。

日程：～11月下旬頃（終了時期は降雪状況によります）
場所：大沼国際交流プラザ（亀田郡七飯町大沼町85-15）
問合：大沼国際交流プラザ（TEL:0138-67-2170）



③ 「ゴールデンカムイ」サイン色紙展示

ゴールデンカムイの作者・野田サトル先生より以前にいただいたサイン色紙と、先日ご来館いただいた声優の小林親弘（杉本佐一役）、白石晴香さん（アシリパ役）のサイン色紙を、期間限定で、五稜郭タワー展望1階の展望売店にて展示しております。お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

日程：4月15日（水）～ 7月26日（日）
場所：五稜郭タワー（函館市五稜郭町43-9）
問合：五稜郭タワー（TEL:0138-51-4785）



④ 特別イベント「ゴールデンカムイ 黄金に染まる函館」

TVアニメ『ゴールデンカムイ』の放送を記念し、作品の舞台となった函館でまち巡りが楽しめるコラボイベントを開催します。

日程：4月28日（火）～ 7月26日（日）
場所：函館市、七飯町
問合：函館市観光部観光総務課イベント・フィルムコミッション担当（TEL:0138-21-3383）



⑤ 第42回 八雲山車行列

北海道三大あんどん祭りの1つと言われ、太鼓や笛が鳴り響くなか、大型の山車が八雲のメインストリートを練り歩く姿は圧巻です。

日程：7月3日（金）～ 7月4日（土）19:00～
※雨天時は5日（日）まで順延予定
場所：7月3日（金） 八雲町内（八雲町立図書館出発）
7月4日（土） 八雲町内（八雲町役場出発）
問合：八雲山車行列実行委員会（八雲町公民館内）（TEL:0137-63-3131）





⑥ 縄文体験講座「縄文時代の植生を学ぶ」

大船遺跡内に自生する植物を観察しながら、縄文時代の利用方法等について学んでみませんか？

日程：7月4日（土）10:00～12:00

場所：大船遺跡 ※集合場所：大船遺跡管理棟（函館市大船町575-1）

問合：函館市縄文文化交流センター（TEL:0138-25-2030）



⑦ 野菜直売「土曜市」

長万部町内で採れた、季節の新鮮な野菜や花などを販売する「土曜市」を、毎年5月～11月までの土曜日に開催しています。野菜はその日に採れたものもあり、格安で手に入るとあって、人気の商品は開店からしばらくで売り切れてしまう人気ぶりです。

日程：7月4日（土）・11日（土）・18日（土）・25日（土）14:00～15:00（無くなり次第終了）

場所：長万部町多目的活動センター「あつまんべ」多目的コート（長万部町字長万部36-2）

問合：長万部町畑作生産組合（TEL:0137-67-2111）



⑧ 第73回 江差かもめ島まつり

檜山道立自然公園の「かもめ島」と青い海を会場にした道内でも数少ない海の祭典です。豪華ゲストによる歌謡ショー、カラオケ大会、ビンゴゲーム大会や花火大会など楽しいイベントが盛り沢山。5日（日）には「第44回全道北前船競漕大会」も開催されます。ぜひ足をお運びください。

日程：7月4日（土）～ 7月5日（日）

場所：江差町かもめ島（江差町姥神町1番地）及びその周辺

問合：江差観光コンベンション協会（TEL：0139-52-4815）



⑨ 第38回 市民創作 函館野外劇

市民ボランティアが出演、演出などにに関わり演じられる一大スペクタクルです。函館地方の歴史が音楽、光、お芝居で生き生きと表現されます。特に、五稜郭を舞台にした箱館戦争最終盤、土方歳三をはじめとする最後のサムライたちの戦いは迫力満点です。

日程：7月5日（日）・12日（日）・19日（日）・26日（日）各日16:30～

8月15日（土）18:00～

8月16日（日）16:30～ ※開場は30分前（全日程）

場所：7月…五稜郭公園一の橋広場（函館市五稜郭町）

8月…函館市芸術ホール（函館市五稜郭町37-8）

問合：市民創作「函館野外劇」の会（TEL:0138-56-8601）



⑩ 松前藩屋敷浮き紫陽花

松前城周辺は多彩な桜で有名ですが夏には色彩あざやかな紫陽花が城内を彩ります。基本9:00～17:00ですが、藩屋敷では藩屋敷水路に紫陽花を浮かせ、11日と18日の夜だけは21時までライトアップした紫陽花を楽しめます。この時期ならではの風流な花見せを開催していますので、是非お越しください。

日程：7月11日（土）～7月20日（月・祝）

場所：松前藩屋敷（松前町西館68）

問合：（一社）北海道まつまえ観光物産協会（TEL:0139-42-2726）



⑪ 第14回 ななえあかまつ街道納涼祭

あかまつ公園(七飯総合公園)にて開催される夏祭りです。会場には、地元から多くの露店が立ち並び、パフォーマンスステージや歌謡ショーが行われるほか、七飯町の姉妹都市である香川県木田郡三木町からの出店もあります。

日程：7月11日(土) 11:00~20:00

7月12日(日) 11:00~18:00

場所：七飯町総合公園(七飯町大中山5丁目122-1)

問合：七飯町商工会納涼祭実行委員会(TEL:0138-65-7111)



⑫ はぴあ産直市

「はぴあ産直市」は、町内の生産者のご協力により開催しております。地元でとれた、新鮮・安全なものをたくさん揃えてますが、天候次第では商品が少ない場合もございます。ご了承ください。

日程：7月11日、7月25日(土) 11:30~

場所：はぴあ八雲(八雲町本町110-1)

問合：八雲商工会(TEL:0137-63-2525)



⑬ 第28回 千代の富士杯争奪相撲大会

幼児・小学生・中学生を対象に相撲の団体戦及び個人戦を行う。福島町は千代の富士を輩出した町ということで伝統的に行われています。気迫のある勝負を是非、見に来てください。

日程：7月12日(日)

場所：福島大神宮境内鏡山公園相撲場(福島町福島219)

※雨天時は福島町総合体育館(福島町三岳25-5)

問合：福島町観光協会(TEL:0139-47-3070)



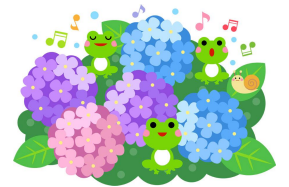
⑭ 市民の森アジサイウィーク

アジサイの見頃時期に合わせて、花で彩られた公園を楽しんでもらうイベントを開催します。

日程：7月18日(土) ~ 8月2日(日)

場所：函館市 市民の森(函館市湯川町327-1)

問合：函館市住宅都市施設公社東部公園事務所(TEL:0138-57-7210)



⑮ 函館マリンフェスティバル2026

「海」をテーマにした、多彩なプログラムが盛りだくさんのイベントです。

日程：7月18日(土) 10:00~16:00

7月19日(日) 10:00~15:00

場所：函館市国際水産・海洋総合研究センター(函館市弁天町20-5)

問合：一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構(TEL:0138-21-4700)



16 海峡横綱ビーチ海開き

今年は通常通りの開催となります。8月には「やるべ福島イカまつり&海峡花火大会」も開催企画中です。安全に楽しい暑い夏を満喫しましょう。

日程：7月18日（土）～ 8月22日（土）
場所：福島町海峡横綱ビーチ（福島町月崎20）
問合：福島町観光協会（TEL：0139-47-3070）



17 北海道ハイウェイ Show Area 2026

NEXCO東日本が主催のイベントで地域と連携しサービスエリアやパーキングエリア等から道内各地の「食と観光」を積極的にPRするイベントです。北海道内の観光促進の一環として毎年開催し、ご当地グルメや特産品の販売、地域のPRなど、様々な団体が地域の魅力を発信します。

日程：7月18日（土）10:00～16:00
7月19日（日）10:00～15:00
場所：噴火湾パノラマパーク（八雲町浜松368-8）
問合：NEXCO東日本お客様センター（TEL:0570-024-024/03-5308-2424）



18 あっさぶふるさと夏まつり

令和4年にギネスに挑戦し、世界ギネス記録を打ち立てた、あっさぶ自慢のメークインを使った巨大コロッケ。特別なレシピで作られるコロッケは味も確かと折り紙つき。ギネス登録の味・雰囲気は進化しています。早く行かないとなくなりますので、作成の様子から楽しんでください。そのほか、ウォータースライダーやゲームなど子供が楽しめるものから毎年豪華なゲストを迎えての歌謡ショーやバンド演奏など盛りだくさんでお待ちしています。

日程：7月18日（土）10:00～20:45 ※雨天決行
場所：厚沢部町役場駐車場特設会場（厚沢部町新町207）
問合：厚沢部町観光協会（TEL:0139-64-3738）



19 おくしりまるごと祭

6月の賽の河原祭・7月の宝津祭・8月のなべつる祭の奥尻三大祭りはひとつのお祭りとなり奥尻の新たな夏祭りとなりました。島の味覚や産業を堪能できて、みんなで参加し、盛り上がるイベント盛りだくさんのところは変わらず。3倍楽しめるお祭りです。

日程：7月18日（土）～ 7月19日（日）
場所：奥尻一円
問合：おくしりまるごと祭実行委員会事務局（TEL:01397-2-3456）



20 第27回 函館新聞社函館港花火大会

函館に夏の訪れを告げる花火大会です。函館新聞が創刊した1997年から毎年7月の「海の日」の前日または当日に開催されています。

日程：7月19日（日） 19:45～21:00
※荒天時は7月20日（月・祝）に順延
場所：函館港（豊川ふ頭～摩周丸前周辺）
問合：函館新聞社情報システム室（TEL:0138-40-7733）





㉑ 第117回 大沼湖水まつり

「大沼湖水まつり」は1906年に大沼での水難者を供養したのが始まりの歴史ある催しです。伝統の慰霊祭や灯ろう流し、湖上火火大会のほか、たくさんの露店なども出ており、数万人が訪れます。

日程：7月25日（土）9:00～

7月26日（日）11:00～

場所：大沼公園広場（七飯町字大沼町）

問合：（一社）七飯大沼国際観光コンベンション協会（TEL:0138-67-3020）



㉒ 地域型オープンキャンパス「江差高看まつり」

看護学生の確保対策の一環として、看護職を志望する学生や子どもを増やすとともに、「学院の今」を地域の方々を含めた多くの皆様に知っていただく機会として本イベントを開催いたします。小さなお子さんから大人まで楽しめる「看護や健康を考えるイベント」を多数ご用意しております。

日程：7月25日（土）

場所：江差町江差高等看護学院（江差町伏木戸町483）

問合：北海道立江差高等看護学院（TEL：0139-52-1417）



㉓ 元和台海浜公園「海のプール」オープン

元和台海浜公園「海のプール」は、環境省の快水浴場百選に道内で唯一選ばれた遊泳施設です。

施設自体が防波堤になり、大きい波をガードすることで安心して遊ぶことができます。また、水陸両用車イスなどを用意したバリアフリーにも対応する安全な海水浴場です。開設期間中の土日祝日と8月13、14日は、子ども向けにウニ・ホタテの手づかみ体験を行っています。

日程：7月25日（土）～8月23日（日）9:00～16:30

場所：元和台海浜公園（乙部町字元和）

問合：乙部町産業課（TEL:0139-62-2871）



㉔ 海のプール ビーチバレー×アルテミス北海道in乙部町

「海のプール」オープン日に女子バレーボールチーム「アルテミス北海道」の選手を会場に招き、ビーチバレーの体験会や試合を行います。

日程：7月25日（土）12:30～13:30

場所：元和台海浜公園（乙部町字元和）

問合：乙部町産業課（TEL:0139-62-2871）

㉕ しかべ間歇泉わくわくサンデー！！



「しかべ間歇泉わくわくサンデー！！」は、鹿部町に親しみ魅力を知ってもらうため、月替わりで、鮮魚の販売、特産品の試食などを行い、鹿部町を紹介するイベントです。美味しく・楽しい・しかべ間歇泉わくわくサンデー！！にぜひお越しください。

日程：7月26日（日）

場所：道の駅しかべ間歇泉公園（鹿部町鹿部18-1）

問合：道の駅しかべ間歇泉公園（TEL:01372-7-5655）





②⑥ サラキ岬チューリップ球根掘り



5月にチューリップフェアで見事に咲いたチューリップの球根を7月に掘起こします。10月にはまた来年に向けて、それらの球根や新しい球根を植えます。今年のチューリップフェアはGWに満開となり例年以上に大変綺麗に咲いて楽しませてくれました。来年の春の開花に向けての活動です。

日程：7月18日（土）9:00～12:00頃（予定）
場所：木古内町サラキ岬（木古内町亀川）
問合：木古内町観光協会（TEL:01392-6-7357）



②⑦ 折戸浜清掃活動（秀逸な道区間）



毎年、シーニックで行っている海の日の清掃活動。今年は「秀逸な道」区間が認定されて初の夏の清掃です。海水浴を楽しんでもらうために綺麗にしたいですね。

日程：7月20日（日）10:00～
場所：折戸浜駐車場（松前町字建石）
問合：どうなん追分シーニックサポートCLUB（TEL:0138-42-7618）

掲載中の各種イベントは内容変更や中止となる場合もあります。
「開催の確認」をしてお出かけすることをお願いいたします。

シーニックバイウェイ北海道とは？



地域住民の方々と行政が連携し、地域資源の保全・改善の取組を進め、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりを図っています。

みなとオアシスとは？



みなとを核とした住民参加型の地域活性化に向けた取組や、取組の拠点となる施設、地区を北海道開発局が認定し、地域のにぎわい創出を図るもので、道南では江差港と函館港がみなとオアシスに認定されております。